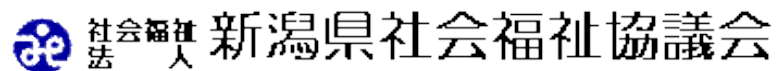


# 新潟県民間社会福祉職員退職積立基金

## 新帳票の記入要領



## 目次

---

各帳票新旧対照表 .....1

各帳票記入要領 .....2

給付金額の計算方式 .....10

帳票作成にあたっての留意事項 .....11

本会担当の連絡先等 .....12

各帳票新旧対照表

種類	該当事由	帳票名		備考	記入例
		旧	新		
加入	加入資格を取得した職員の加入時期(4/1または10/1)が到来したとき	加入通知書	新規加入者明細表		P2
休職	加入者が休職等の事由で一時的に掛金の拠出を中断するとき	休職開始通知書	拠出中断明細表		P3
復職	休職中の加入者が復職により掛金の拠出を復活するとき	復職通知書	拠出復活明細表		P4
異動	施設・団体間での異動が行われたとき	事業所異動通知書	脱退者明細表	※異動に伴い転出したときに使用	P6
			新規加入者明細表	※異動に伴い転入したときに使用	P2
氏名変更	結婚等により氏名の変更があったとき	氏名登録通知書	加入者氏名変更(訂正)連絡表		P5
脱退	加入者が1年未満で退職(死亡を含む)により加入者でなくなったとき	脱退通知書	脱退者明細表		P6
	加入1年以上15年未満の職員が退職するとき	一時金給付依頼書(本人用)	脱退・選択一時金給付申請書	一時金を請求する場合は、「脱退・選択一時金給付申請書」と「退職所得申告書」を併せてご提出ください	P7
	加入15年以上の年金受給権者が選択一時金を希望するとき		退職所得の受給に関する申告書		P8
	加入職員が在職中に死亡したとき 年金受給権者が受給中又は待機中に死亡したとき	一時金給付依頼書(遺族用)	遺族一時金給付申請書		
加入15年以上の年金受給権をもつ職員が退職し、年金給付を希望したとき	年金給付依頼書	退職年金給付申請書		P9	
掛金変更	加入・脱退等の発生により掛金月額が変更になるとき	掛金変更通知書		上記帳票提出時に併せてご提出ください	





《《退職年金 拠出復活明細表》》

退職年金 拠出復活明細表

委託者控 1

5桁の新契約番号を  
ご記入ください。  
(39014)

契約番号  
○ ○ ○ ○ ○

事業所番号  
○ ○ ○ ○ ○

参加区分  
1

事業所番号をご記入ください。

平成 年 月分拠出金明細書に添付

対象者の氏名をご記入ください。

拠出復活事由 発 生 年 月 日	加 入 者 番 号	C D	生 年 月 日				復活時基準給与月額	従前基準給与月額	復活時加入者拠出月額	従前加入者拠出月額	備 考
			1明治 年	3大正 年	5昭和 年	7平成 年					
平成 28 年 01 月 01 日	123001		54	60	13	0	0	1500	0		
平成 年 月 日											
平成 年 月 日											
平成 年 月 日											
平成 年 月 日											
平成 年 月 日											
平成 年 月 日											
平成 年 月 日											
平成 年 月 日											
平成 年 月 日											

生年月日欄は任意記入欄です。  
誤った加入者番号でのデータ登録を防止するために設けている項目  
です。  
生年月日のご記入がある場合、データとして登録済の加入者番号お  
よび生年月日と一致しているかチェックを行います。

納付を再開する場合は「納付を開始する月の1日」を拠出復活事由発生年月日としてください。  
※復職日が月の途中の場合は、翌月の1日を記入してください。

*	加入者数	復活時基準給与月額	従前基準給与月額	復活時加入者拠出月額	従前加入者拠出月額	月数	人数	基準給与	加入者拠出額
小計									
合計									

(\* 三井住友信託銀行で掛金計算を実施している場合、当欄の記入は不要です。)

記入上のご注意  
1. 生年月日  
加入者番号の検証が必要な場合のみ記入してください。  
2. 従前基準給与月額、従前加入者拠出月額  
拠出金明細書の作成に必要な場合のみ記入してください。  
3. (波及) 月数  
本来拠出を復活すべきであった月から本届出書を拠出金明細書に添付した月の前月までの月数です。

複写式のうち「三井住友信託銀行用」(三井宛てご提出ページ)の「委託者名」欄には、委託者の名称(県社協)をご記入下さい。

平成 年 月 日提出

《《退職年金 加入者氏名変更(訂正)連絡表》》

退職年金 加入者氏名変更(訂正)連絡表

委託者控

5桁の新契約番号を  
ご記入ください。  
(39014)

契約番号	加入者番号
○ ○ ○ ○ ○	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

				係
--	--	--	--	---

生年月日	性別	変更年月日
男1 大3 男5 年(年)	男 女	平成
2 4 1 6	女	2 6 1 2 3

変更前と変更後の氏名をご記入ください。

加入者の氏名 (変更後)	(フリガナ) ネンキン	ハナコ	変更前の 氏名	(氏) 三住	(名) 花子	備考
	(氏) 年金	(名) 花子				

平成 年 月 日提出

複写式のうち「三井住友信託銀行用」(三井宛てご提出ページ)の「委託者名」欄には、委託者(県社協)の名前が入ります。

(ご注意)  
●加入者の生年月日・性別を訂正される場合には本明細表ではなく、「加入者関係事項訂正連絡表」をご使用くださいますようお願いいたします。

《《退職年金 脱退者明細表》》

退職年金 脱退者明細表										委託者控 1	
5桁の新契約番号をご記入ください。 (39014)					契約番号		事業所番号			事業所番号をご記入ください。	
氏名変更がある場合は、別途「加入者氏名変更連絡票」をご提出ください。											
加入者の氏名		生年月日	性別	脱退年月日	基加区分	最終基準給与月額 (掛金計算用)	最終基準給与月額 (給付額計算用)	備考			
加入者番号	CD	転出	脱退事由コード	郵便番号	脱退後の現住所(または連絡先)						
(フリガナ) (氏)	ミツズミ	タロウ	昭5 平7	男5 女6	平7	460130	290331	1			
(フリガナ) (氏)	三住	太郎									
	123001	CD	転出	脱退事由	フリガナ (現住所)						
事業所(施設・団体)間の異動に伴う転出のときは「9」を記入し、脱退事由欄・最終基準給与月額欄はblankとしてください。										※転出の場合(「9」を記入した場合)は備考欄に「異動後の事業所番号」をご記入ください。	
脱退事由欄には、脱退事由コードをご記入ください。 ＜主な脱退事由コード＞ ・自己都合：11 ・会社都合：31											
複写式のうち「三井住友信託銀行用」(三井宛てご提出ページ)の「委託者名」欄には、委託者の名称(県社協)をご記入下さい。										平成 年 月 日提出	
										* 性別 加入者数 基準給与月額 通及補正額	
										男 名 円	
										女 名 円	
										*三井住友信託銀行で掛金計算を実施している場合、当欄の記入は不要です。	



5桁の新契約番号を  
ご記入ください。  
(39014)

《《脱退・選択一時金給付申請書(加入者)》》

脱退・選択一時金給付申請書(加入者)

御中

委託者控

契約番号	事業所番号	加入者番号
00000	00000	1230045

下記のとおり脱退・選択一時金の  
給付を申請します。

ご本人記入欄

退職日をご記入ください。

フリガナ	1008233	トウキョウト チヨダク
住所	マルノウチ 1-4-1	東京都 千代田区
電話番号	丸の内 1-4-	ご本人記入欄
フリガナ	ネンキン	タロウ
氏名	年金	太郎

性別	生年月日	受給資格取得年月日	裁定年月日
56 男	290416	260430	260520

記入不要です。

送金先	フリガナ	フリガナ	フリガナ
1. 銀行振込	三井住友信託	本店	支店
3. 郵便局(オンライン)	口座番号	口座番号	口座番号
	1	0	
*口座名義	フリガナ	フリガナ	フリガナ
	ネンキン	タロウ	太郎

ご本人記入欄

※必ず口座名義(フリガナ・漢字)をご記入ください

加入期間が1年以上15年未  
満は「脱退」、15年以上は  
「選択」に○をご記入  
ください。

加入期間に応じた一時金  
給付額をご記入ください。  
※「給付金額の計算方  
式」参照

いずれかに○をしてください

給付要項	種類	一時金額	給付(みなし)加入年月日	脱退年月日	事由	実加入期間	総中断期間	計算基礎給与	従業員拠出総額
01	脱退 選択	2500000	610401	260430	212801	0006	0006	1000000	1000000

加入者拠出金累計額をご記入ください。  
(加入月数×1,500円)  
※休職期間は除く

事由欄には、脱退事由コードをご記入ください。  
〈主な喪失事由コード〉  
・自己都合：11  
・会社都合：31

受給資格算定の基礎となる期  
間をご記入ください。

休職による中断期間がある場合、中  
断期間(年・カ月)をご記入くださ  
い。  
※備考欄に休職期間(自)～休職期  
間(至)をご記入ください。

脱退・選択一時金給付申請書  
と併せてご提出ください。

《《退職所得の受給に関する申告書》》

平成29年 4月17日 退職所得の受給に関する申告書

受給者 年金太郎 (印)

所在地 大阪府豊中市新千里西町1丁目1番3号

名称 ○○法人○○○  
受託者 三井住友信託銀行株式会社

退職手当等の支払を受けることとなった年月日 平成29年3月31日

退職の区分等 ( ) 障害 生活扶助 有・無 ( )

勤続期間(自) 平成7年4月1日 勤続期間(年数) 22年

勤続期間(至) 平成29年3月31日

平成29年 4月17日 受給者が記入した日

平成29年分 退職所得申告書

受給者 年金太郎 (印)

所在地 大阪府豊中市新千里西町1丁目1番3号

名称 ○○法人○○○  
受託者 三井住友信託銀行株式会社

給付先から受ける退職手当等について  
勤続期間(自) 平成7年4月1日 勤続期間(年数) 22年  
勤続期間(至) 平成29年3月31日

このA欄には、すべての人が、記載してください。(あなたが、前に退職手当等の支払を受けたことがない場合には、下のB以下の各欄には記載する必要はありません。)

① 退職手当等の支払を受けることとなった年月日 平成29年3月31日 退職の区分等 ( ) 障害 生活扶助 有・無 ( )

② この申告書の提出先から受ける退職手当等についての勤続期間  
勤続期間(自) 平成7年4月1日 勤続期間(年数) 22年  
勤続期間(至) 平成29年3月31日

あなたが本年中に他にも退職手当等の支払を受けたことがある場合には、このB欄に記載してください。

退職手当等の受給資格取得年月日	勤続期間	収入金額	所得税	市町村民税	道府県民税	支払を受けた年月日	退職の区分
平成29年3月31日	自 平成7年4月1日 至 平成29年3月31日	0,000,000円	00,000円	0,000円	0,000円	平成29年4月10日	一般障害

勤続期間(自) 平成7年4月1日 勤続期間(年数) 22年  
勤続期間(至) 平成29年3月31日

②欄  
在職中に障害者となったことが直接の原因で退職した場合は「障害」を○で囲み、( )に障害等級、身体障害者手帳の交付年月日を記載します。その他の人は「一般」を○で囲みます。退職した年の1月1日現在で生活保護を受けている場合は生活扶助の「有」を、その他の人は「無」を○で囲みます。

③欄  
給付額の計算の基礎となる期間(給付額算定期間)の自と至を記入する欄となります。  
勤続期間は、加入年数(1年未満は切上げ)をを記入します。

B欄には本年中に他に受けた退職手当等を支払ごとにご記入し、源泉徴収票を必ず添付してください。(B欄は源泉徴収票の記載内容に基づきご記入ください)

5桁の新契約番号を  
ご記入ください。  
(39014)

# 年金を給付する場合の記入例

## 《《退職年金給付申請書》》

御中 委託者控

加入者番号をご記入ください。

ご本人記入欄

退職日をご記入ください。

記入不要です。

ご本人記入欄

※必ず口座名義(フリガナ・漢字)をご記入ください

加入期間に応じた年金額(月額)をご記入ください。  
※「給付金額の計算方式」参照

加入者拠出金累計額をご記入ください。  
(加入月数×1,500円)  
※休職期間は除く

事由欄には、脱退事由コードをご記入ください。  
<主な脱退事由コード>  
・自己都合:11  
・会社都合:31

年金支給開始年月日及び支給終了年月日をご記入ください。  
※支給期間は10年間となります。

受給資格算定の基礎となる期間をご記入ください。

休職による中断期間がある場合、中断期間(年・ヵ月)をご記入ください。

(注) 「1.銀行振込」および「3.郵便局(オンライン)」をご指定のときは、送金先および口座名義の欄を必ず記入してください。

No.06801-04 (東) (6×25) (2/6) 2013.12 IST

### 退職年金給付申請書

契約番号	事業所番号	加入者番号	CD
00000	00000	1230045	

フリガナ トウキョウト チョダク  
東京都 千代田区

住所 マルノウチ 1-4-1  
丸の内 1-4-1

電話番号 フリガナ ネンキン タロウ  
氏名 (氏) 年金 (名) 太郎

印

受給権者番号 CD 性別 生年月日 受給資格取得年月日 裁定年月日

5 6 男 大 290416 平成 260430 平成 260520

送金先 1. 銀行振込 三井住友信託 本店

口座番号 1 2 3 4 5 6 7

口座名義 フリガナ (氏) ネンキン 年金 (名) 太郎

給付要項	基加	給付	(みなし)加入年月日	脱退年月日	実加入期間	総中断期間	計算基礎給与	年
年金一時金	01	昭平	610401	260430	28010006			
年金	01	03	2605	3604			30000	21

一時金指図	基加	給付	種類	一時金額	選択割合	申告書	障害立掛	一時金給付指定日
01	61					ありなし		

非居住者 昭平 海外出国年月日

給付決定 年月日

## 給付金額の計算方式

### ①一時金の額

#### I 加入期間が1年以上～15年未満の場合

加入期間に応じて新別表2に定める金額

#### II 加入期間が15年以上の場合

A: 規程改正後の新規程による算出額	}	多い方の額が支給額
B: 規程改正前の旧規程による算出額		

○用語の定義○

- ・新規定…平成23年6月1日改正の規程
- ・新別表…上記新規程による付表
- ・旧規定…昭和62年4月1日より平成16年3月31日間の規程
- ・旧別表…上記旧規定による付表

#### 【算出式】

Aの場合		<u>年金給付額(新別表1) × 待機乗率(新別表3) × 割引率(新別表5) × 年金現価率(新別表4)</u>
Bの場合	{	1 加入日～平成16年3月31日の間が15年以上の人 <u>年金給付額(旧別表1) × 待機乗率(旧別表3) × 割引率(旧別表5) × 年金現価率(旧別表4)</u> 2 加入日～平成16年3月31日の間が15年未満の人 <u>一時金給付額(旧別表2) ÷ 定数92.29626 × 待機乗率(旧別表3) × 割引率(旧別表5) × 年金現価率(旧別表4)</u>

### ②年金の額(月額)

A: 規程改正後の新規程による算出額	}	多い方の額が支給額
B: 規程改正前の旧規程による算出額		

#### 【算出式】

Aの場合		<u>年金給付額(新別表1) × 待機乗率(新別表3)</u>
Bの場合	{	1 加入日～平成16年3月31日の間が15年以上の人 <u>年金給付額(旧別表1) × 待機乗率(旧別表3)</u> 2 加入日～平成16年3月31日の間が15年未満の人 <u>一時金給付額(旧別表2) ÷ 定数(92.29626) × 待機乗率(旧別表3)</u>

帳票作成にあたっての留意事項

項目	留意点
(1) 委託者名について	委託者名は「新潟県社会福祉協議会」となります。
(2) 契約番号について	契約番号は「39014」となります。
(3) 加入者番号について	加入者番号の前が「空白」の場合と「0」の場合では別々のデータと認識されます。本制度では「空白」として処理いたしますので、ご記入いただく際にご留意ください。 (例) ○「_10000100」 ×「0010000100」
(4) 基準給与月額について	定額制のため記入不要です。
(5) 加入者拠出月額について	定額制のため記入不要です。
(6) 各帳票の控えについて	ご記入いただきました帳票については、複写部も含めすべてを本会にご提出ください。各施設・団体の控えとして、コピーをお取りいただき保管してください。

### I 各帳票の送付先について

〒950-8575 新潟県新潟市中央区上所2-2-2 新潟ユニゾンプラザ3階 新潟県社会福祉協議会 総務管理課

※ 封筒表面に【県民間退職積立基金関係書類在中】と記載してください。

### II お問い合わせ先について

お問い合わせ項目	お問い合わせ先	電話番号
▶本制度に関する事項 ▶各帳票の記入要領に関する事項 等	新潟県社会福祉協議会 総務管理課	025-281-5520

### III 各帳票の追加注文方法について

「帳票発送指示書」に必要事項をご記入のうえ、郵送またはFAX(※)で上記 I の「新潟県社会福祉協議会 総務管理課」あてにご依頼ください。

※ FAX : 025-281-5528